# 御木本製薬株式会社（製造業）

## 御木本製薬株式会社



本社・工場（伊勢市）

〇本社所在地：三重県伊勢市黒瀬町1425
〇事業概要：化粧品等の研究開発・製造・販売、OEM・ODM事業
〇常時使用する従業員：280名（2025年12月時点）
〇現在の売上高：66億円（2025年12月期）
〇法人番号：7190001007036
〇Web：https://www.mikimoto-pharma.com

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
小川 雅也

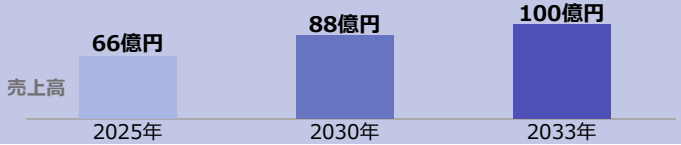
### 「美」と「健康」を世界へ

御木本製薬はミキモトグループの一員として、1943年に創業しました。
創業者・御木本幸吉の創意工夫と挑戦の精神を受け継ぎ、パールサイエンスと誠実なものづくりを通じて、お客様の美と健康に貢献してきました。自社ブランド事業と、OEMを基盤に共創型ODMへ進化する受託事業を成長の両輪とし、2033年に売上高100億円を達成します。
成長を雇用、人財育成・処遇向上、環境配慮へ還元し、世界に誇れる日本発の化粧品企業を目指します。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

**2033年に売上高100億円（年率約5%成長）**
2030年に売上高88億円を達成し、自社事業の売上構成比を高めながら、自社事業とOEM・ODM事業の二つの成長基盤を確立します。




### 課題

・自社ブランドの認知向上・顧客基盤拡大とLTV向上
・訪販市場縮小に対応したEC・OMO・CRMの再構築
・共創型ODMの高度化による価格競争からの脱却
・研究・デジタル・マーケティング人財の確保
・伊勢、東京の二拠点連携

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

・自社ブランドの価値向上と事業拡大を図る。
・BtoBに加え、BtoC・リテールビジネスを本格的な第二の成長基盤として確立する。
・独自技術を活かす共創型ODM事業とアメニティ事業の拡大
・生産IoT・AI活用で、生産性と研究開発力を向上
・ブランド力の付加価値向上とOEM・ODM事業による生産拡大により、持続可能な事業構造とする。
・急速に変化する市場環境や消費者価値観の多様化を踏まえ、将来に備えた新たな成長の芽を育てる。

### 実施体制

・リテールビジネスに挑戦できる社内体制の構築と意識改革
・成長手段を確実に実行し、持続的成長を支えるための経営基盤強化（デジタル改革、人財戦略、リスクマネジメント、CSR）
・R&D・人財育成・地域連携を担う「サテライトラボ」を構築
・成長に必要な設備投資を段階的に実施するとともに、不足機能を補完する業務提携・資本提携・M&Aを検討する。
・物流体制を含めた流通の強化

※本宣言は企業自身がその責任において売上高１００億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです